

芦原中学校保護者 各位

令和元年 5 月 2 4 日

芦原中学校 PTA

会長 橋本 昌英

芦原中学校

校長 松野 信一

トゥー トゥー トゥー

to 22 宣言

(「22 時まで」宣言)

「学校で無視されたり、LINE で悪口を書かれたりするのが心配で、常に画面を気にしている」
「みんな、これ (LINE) があるから勉強できないって言っている」
「親の目を盗んで深夜まで。朝起きられず、学校に遅刻するようになった」
「自分の家だけのルールじゃ通用しない・・・」

これらは、朝日新聞に掲載された、LINE に関する記事の中にあった親と子の切実な言葉です。これらは、芦原中学校の生徒にも当てはまるのではないのでしょうか。これを見ると、事態はかなり深刻で、もはや各家庭ごとの取り組みだけでは限界があるようにも思えます。



そこで、芦原中学校では、PTA ぐるみ・学校ぐるみでの取り組みが必要と考え、上記の「to 22 宣言」を提案します。(「to 22 宣言」の内容は裏面に掲載しています。)

ご覧になりましたら、きりとり線以下をご記入いただき、5月30日(木)までに担任の先生にご提出ください。



-----きりとり-----

「to 22 宣言」を見ました。

令和元年 月 日

保護者記入欄

年 組

生徒名

保護者名



「to 22 宣言」とは……

※「遅くとも夜 10 時以降は、通信機器を使用しません・させません」という意味です。

(できることならば、夜 10 時以降は通信機器を親が預かりましょう。)

(ここでの「通信機器」とは、パソコン、携帯電話、スマートフォンだけではなく、通信機能がついている音楽プレイヤーやゲーム機を含めたものを指しています。)

保護者の方へ

今後、芦原中 PTA すなわち芦原中の全家庭がこのルールを守っていきます。それは、親が子どもにこのルールを守らせるということです。また、学校も家庭と協力して、生徒がルールを守るように運動を展開していきます。各家庭においては、これを機会に家族で話し合いながら、以下の例を参考に、さらに他のルールを作っていくてください。

【利用時間の管理】

- 何時までと決める
- 食事中は使用しない
- 宿題が終わるまで使用しない
- テスト期間は親に預ける
- 家族と過ごす時間には使用しない



【利用方法の管理】

- 自室では使わない
- パスワードを家族に教える
- 人の悪口を書かない
- 有料サイトを利用しない
- 調べ物のみ利用する
- アプリをダウンロードしない
- 成績が悪い場合は取り上げる
- ルールを破ったら使用禁止
- チェーンメールには反応しない
- SNS (LINE, Facebook など) は利用しない
- 家族など限られた人以外にメールしない



生徒の皆さんへ

これからは「to 22」を理由に、堂々と夜 10 時以降の「メール」や「グループトーク」を止めればよいのです。みんな一緒に LINE などの SNS の悪循環から抜け出しましょう。この「to 22」を芦原中生徒全員が守ることにより、先に述べた利用時間の長時間化、それともなう勉強不足、睡眠不足、依存症、家族や対人関係のコミュニケーション不足、ストレス、犯罪、いじめなどの諸問題の大幅な減少につながるはずです。

保護者の皆様、生徒の皆さん、この「to 22 宣言」を守って、より良い家庭生活・学校生活を取り戻してください。通信機器に振り回されず、上手に付き合っていくてください。